

独学よりも圧倒的に
短時間で合格率アップ!!

スクールでの申請を済ませた

ら、まず最初に学科講習を受ける。
試験勉強は独学でも可能だが、ス
クールの授業は試験に出る問題
に隠された教科の「キモ」を教えて
くれるため、独学よりも効率良
く勉強ができる。たった1日の授
業と併せてことなれ! 要点をお
さえたスクールの授業を受けられ
ば、1日で学科の合格率は限りな
く100パーセントに近づく。

授業の項目は大きく分けて4
項目。どの項目で勉強することか
知らないままスタートに乗れば、命
を落すことになりかねない重要な
内容だ。免許を取った後の「こと
も見据えて、シッカリと授業に耳
を傾けよう。

数々のキモを学んで帰ろう!!

その1

操縦者の心得 及び遵守事項

キヤブテナンになる
心持ちが必要です

常識人なら考えなくとも
わかる!? 船長の心得

この項目で何を学ぶのかという
と、まずは船長の心得。水の上で
は道路のような移動範囲を制限
するものも無く、運んでいくところ
の信号や道路標識も圧倒的に少
ないので、航行中は安全で周囲に
迷惑がかからないか自身で判断
しなきゃいけないことが多い。
その判断力を養うための授業が
ココで行われる。その他にも、海
や湖に出た時に注意して運らなければ
いけない漁具の種類や、水の
上のルール(道守事項)を破つた
場合に受けけるコワリイ罰則の数々
なども、この項目で学ぶ。

漁師たちが使用する 漁具や漁法もお勉強!!



左が「刺し網」。名前では何となく聞いたことがある漁具も、イラストで改めて実際にカタチをお勉強。

学科講習は少人数制で行われる。講師の神田さんと距離が近いので、内容のひとつひとつを聞き直らざるまで集中して講習を受けられる。



講師 神田義久

その2

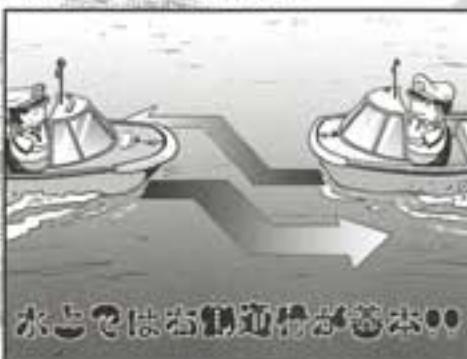
交通の方法

水上での交通
ルールはとても
複雑なので要注意!!

陸上と違った水上での
交通ルールが存在

お次の項目「交通の方法」。この
項目では、名前とおり水上での
交通ルールを学ぶ。
例えば「左から大型船が高速接
近して衝突しそうになつたら?」
「狭い水路などのわん曲部を航行
する時には?」といった具体的な
例をあげながら、それに対しても
う判断してどう航行するか?を
学んでいく。
しかも、同じ水上でも、港の
中や船の行き交いが激しい場所で
は、その場所独自のルールも存在
する。なかなか一筋縄ではいかな
いので大変だ。

日本のクルマ社会で使う 交通ルールとは逆の右側交通



水上では右側通行が基本!!

例題①

Q 小型船舶で航行する場合の
注意事項として適当でないものは、
次のうちどれか。

- (1)さまざまな人が同じ水域を
利用していることを頭に入れて
おかなければならぬ。
- (2)基本的には自分自身であらゆる事態に
対応しなければならない。
- (3)霧や雪などで視界が制限され、
自船の位置がわからなくなってしまう場合がある。
- (4)速力の制限がないので、自分が安全ならば
高速で航行してもかまわない。

答え。(4)

この問題は(4)が正解。周囲を無視した自分勝手な高
速航行はNGだ。こういった走りをする人は船長失格
であります!

例題②

Q 港内における一般的な航法として
説いているものは、
次のうちどれか。

- (1)航路内では、海難を避けようとするときや
人命救助をするときなどを除き、
投錨してはならない。
- (2)汽船が港の防波堤の入口付近で他の汽船と
出会うおそれのあるときは、入航船は防波堤の
外で出航船の進路を避けなければならない。
- (3)港内及び港の境界付近においては、
他の船船に危険を及ぼさないような速力で
航行しなければならない。
- (4)港内において、防波堤の突端を左舷に見て
航行するときは、できるだけこれに近寄って
航行しなければならない。

答え。(4)

港の中での交通ルールを知らなければ答えが(4)だと
は判断不能。この場合、防波堤の突端に近寄らずに、遠
ざかりながら航行するのが正しい。